

事務事業名 中学校楽器等整備事業

出力日：令和07年03月18日

キーコード：1818

施 策：	18	学校教育の充実	財務コード	01090301-05-506
基本事業：	04	豊かな心の育成	担当部	教育部
基本事業の 成果指標	「いじめ」はあってはならない事だと認識している児童の割合 「いじめ」はあってはならない事だと認識している生徒の割合 不登校児童のうち、解消・復帰等の改善がみられた児童の割合 不登校生徒のうち、解消・復帰等の改善がみられた生徒の割合		担当課	教育政策課
			担当係	



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成29年度 ~		新規・継続	継続	会計区分		実施計画		
1．対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2．手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
市内中学校生徒			市内 5 中学校の吹奏楽部及び授業等で使用している楽器については、経年劣化等により不足しており、購入費用も高額になることから、中学校楽器等整備計画（5 ヵ年計画）に基づき、必要な楽器を計画的に整備するもの。						
3．意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
十分に音楽演奏を楽しみ、技術の向上を目指せるよう、より充実した情緒教育を受けられる。									
4．成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
5．コスト									
事業費		計	千円	1,144	1,135	1,925	1,868		
		国	千円	0	0	0	0		
		県	千円	0	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0		
		一般	千円	1,144	1,135	1,925	1,868		
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費		千円	773	782	802				
トータルコスト(事業費 + 正職員人件費)		千円	1,917	1,917	2,727	1,868			
6．成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
○あがっている		< 状況 > < 原因 > < 課題 >							
○どちらかといえばあがっている									
○あがっていない（停滞・低下）									
7．評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向		類似事業		< 状況 > < 原因 > < 課題 >					
手段効率化余地		コスト削減余地							
公的関与		受益者負担							
上位貢献度		業務推進課題							
成果向上余地									
8．改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				■改善方向性					○維持 ○見直し ○廃止 ○事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
■事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					■備考・特記事項 or 進行管理欄				